

👉 活動報告 環境学習講座(テーマ別環境講座)開催

この講座は、中小企業等の事業者をはじめとしたすべての社会人が、環境問題への理解を深め、環境に配慮した事業活動や行動を自発的に行うための一助となるよう、環境に関する専門的知識、最新情報、先進事例等を紹介することを目的に東京都から委託を受け実施しています。本号では、平成25年度に実施した環境学習講座から第1回と第3回の講座内容を紹介します。

第1回は、「スマートエネルギー都市の実現に向けて」と題して、6月6、20、27日の午後、多くの方に参加いただき開催しました。1日目は、東京工業大学特命教授・東京都市大学教授で、国のエネルギー政策にも詳しい柏木孝夫先生に講演していただくとともに、再生エネルギーの最新事情や都の分散型エネルギーの推進施策を紹介しました。2日目には、スマートコミュニティやスマートシティなどに取り組む最先端事例として、スマートホームネットワークの構築を進める(株)東芝、電気自動車とその蓄電池の活用に取り組む日産自動車(株)、大手町、丸の内、有楽町地区においてスマートシティを実現した三菱地所(株)の各担当者の方にお話を伺いました。3日目には、2日目に最先端事例として紹介した三菱地所(株)が実現したスマートシティの中核である丸ビルや地域冷暖房プラントを見学しました。



第1回講座の様子



第3回講座の様子

第3回は、「高尾山を通じて見る多様な植生・緑の質について」と題して、11月19日午後、22日全日の2日間開催しました。1日目は、都市における緑の機能について、当研究所の横山仁副参事研究員が講義を行いました。2日目は、都内でも特に植生豊かな高尾山において、環境省環境カウンセラーなどの方々と一緒に歩き、高尾山の緑の生物多様性について考え、多様な植物や緑の質を体験していただきました。また、途中、高尾山薬王院での精進料理の昼食を楽しみました。参加者からは、見学や体験が非常に好評で今後もこれらを取入れた講座を行いたいと考えています。

👉 活動報告 区市町村職員への環境技術説明会開催

東京都から委託を受け、平成25年度よりエネルギー政策の企画・立案・実施等を担当する区市町村職員を対象に、環境技術説明会を実施しました。

各自治体において補助制度の企画や技術支援などを的確に行うには、技術の基礎を理解することが必要です。例えば、BEMS(ビル・エネルギー・マネジメント・システム)など、実際の仕組みと理解に違いがちです。

そのため、本技術説明会では、発電設備等創エネルギー、蓄エネルギーやエネルギー・マネジメント・システムなど、幅広い分野について基礎的な知識を付与し、職務効率の向上を図ることを目的としました。

全4回にわたる説明会には各回40～50名で、延べ193名の参加がありました。



エネルギー設備に関する研修の様子